様式１

公募型共同研究事業実施申請書

令和３年４月　　日

　群馬県立群馬産業技術センター所長　あて

　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　法人名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ：

　群馬産業技術センター繊維工業試験場公募型共同研究事業実施要綱第４条の規定に基づき、下記の研究を実施したいので申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １　研究課題名 |  |
| ２　研究経費概算 |  |
|

　添付書類

　　別紙１　公募型共同研究計画書（申請）

　　別紙２　公募型共同研究経費計算書（申請・概算）

　　別紙３　公募型共同研究審査ポイント説明書

○申請に当たっては、次の内容を誓約の上、□にレを記入してください。

□自己又は自己の団体の役員等は、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2項第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員（同条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者（以下「暴力団等」という。）には該当しません。

※群馬県では、事業から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団でない旨の誓約をお願いしています。

　また、群馬県警本部に照会する場合があります。この様式に記載された個人情報は、本事業の目的及び本事務から暴力団等を排除する目的以外には使用しません。

別紙１

公募型共同研究計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 申請者 |  |
|  | 名　　称 |
|  | 所 在 地 |  |
|  | 資 本 金 |  |
|  | 従業員数 |  |
|  | 事業内容 |  |
|  | 創業年月 |  |
|  | 連 絡 先 |  |
| 研究の目的 |  |
| 研究内容（研究項目）と到達目標 | （研究内容）（到達目標） |
| 申請者の研究体制 |  | 氏　名 | 部署役職名 |
| 主任研究者 |  |  |
| 開発参加者 |  |  |
| 共同研究希望理由 | （理由）（希望共同研究者） |
| 事前調査又は現在までの研究状況 |  |
| 本研究に係る先行関連特許等 |  |
| 本事業以外の開発助成制度への申請状況 | 申請中　／　予定あり　／　予定なし　　（いずれかに○） |
| その他 |  |
|

別紙２

公募型共同研究経費計算書（概算）

|  |  |
| --- | --- |
| 申　請　者 |  |
| 研究課題名 |  |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 経費（千円） | 積　　算　　内　　訳 |
|  原材料費 |  |  |
|  機械装置・工具 器具費 |  |  |
|  消耗品費 |  |  |
|  外注加工費 |  |  |
|  技術指導受入費 |  |  |
|  旅　費 |  　　 | 　 |
|  その他経費 |  |  |
|  共通事務経費 |  | 事務経費（研究経費合計額（Ａ）の５％） |
|  研究経費合計額　　 （Ａ） | 　　　　　　　千円  |
|  企業負担額 | 　　　　　　　千円＝（Ａ）×１／２ |
|

別紙３

公募型共同研究審査ポイント説明書

|  |  |
| --- | --- |
| 申　請　者 |  |
| 研究課題名 |  |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 審査基準 | 審査の観点 | 審査の観点から見た申請者アピール |
| 計画性 | ・企業が計画している研究内容の手法、規模、体制等が適切である |  |
| 実現性 | ・研究完了後、早期に製品化の実現可能性がある |  |
| 発展性 | ・今後、外部資金研究等への発展や、特許出願等が期待できる |  |
| 市場性 | ・製品が一定の市場性等事業化の可能性が高い |  |
| 次世代性 | ・県が推進する分野のうち、「次世代自動車産業」、「ロボット産業」、「医療・ヘルスケア産業」、「環境・新エネルギー産業」に該当する研究である |  |